

**政策シート** (政策名) 自由な選択の実行が保障されたユニバーサル社会の実現  
(予算費目名) UD・男女共同参画費

(総合計画体系)

「分野」	地方自治・都市経営
30年後の姿	協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。
10年後の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。</li> <li>・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。</li> </ul>

◆基本政策 だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現

◇政策の概要

年齢、性別、能力、国籍などの違いに関わらず、市民一人ひとりが社会の担い手として自立し、相互に尊重しつつ支え合いながら自由に社会参加することができるように、多様性の理解や環境整備を進め、誰もが安心して快適に暮らすことができるユニバーサル社会の実現を目指します。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	6,176	8,476	9,837	7,276
決算	5,335	7,488	9,254	
人件費(A)	47,400	48,940	46,200	36,120
報酬(B)	128	159	72	153
年間経費(予算又は決算+A+B)	52,863	56,587	55,526	43,549

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
ユニバーサルデザインによるまちづくりに対する市民満足度	%	23	目標	14	15	16	17
			実績	14	13.1	13.2	
ユニバーサルデザインの理解度	%	50	目標	40	-	-	43
			実績	46.5	-	-	
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

年齢、性別、能力、国籍などの違いに関わらず、市民一人ひとりが社会の担い手として自立し、相互に尊重しつつ支え合いながら自由に社会参加することができるように、多様性の理解や環境整備を進め、誰もが安心して快適に暮らすことができるユニバーサル社会の実現を目指します。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
<p>・H29年度は「第2次浜松市UD計画・第2期推進計画」(H29-H33)の初年度にあたり、「思いやりの心が結ぶ優しいまち」の実現に向けて、市民や事業者と協働でUDを推進する事業を展開した。</p> <p>・平成29年度のUDによるまちづくりに対する市民満足度は、前年度13.1%から0.1ポイント向上し13.2%と、目標数値(16%)は達成できなかったが、第2期推進計画の事業進捗状況としては計画どおりに進んでいる。</p> <p>・今後も第2期推進計画に基づき、市民や事業者との連携をさらに深め、UDの推進を図る。</p>	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ユニバーサルデザイン推進事業	○	○	○		36,184	6,211	3.5	0.7		1.0	153
2	UD・男女共同参画運営経費 (一般諸経費のみ)					7,365	1,065	0.9				
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						43,549	7,276	4.4	0.7		1.0	153

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

## 事業シート (事業名) ユニバーサルデザイン推進事業

### ◇事業目的・事業対象

すべての人が暮らしやすいまちを築くため、様々な特性や習慣の違いなど多様性の理解を進め、一人ひとりが思いやりの心をもって主体的に行動できるよう、市民、事業者及び市の協働によりユニバーサルデザインによるまちづくりを推進する。

### ◇事業の概要

- 小中学校等におけるUD学習の支援
    - ・UD学習資料配付(小4、中1)、出前講座、施設見学、UDサポーター派遣、企業のUD出前講座等
  - 市民、事業者等と協働でUDを推進する事業
    - ・UD提案事業、UDプラス後継イベント開催、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたUD推進事業等
  - 浜松市ユニバーサルデザイン審議会の開催
    - ・ユニバーサルデザインの推進に関する重要事項を審議する。
- 【重点戦略項目 No.126】
- UD普及啓発事業
    - ・UDについての理解を深め、多様な人への配慮方法等について普及啓発するセミナーや講演会等の開催
  - 職員、教職員研修
    - ・庁内におけるUDの浸透や情報伝達・配慮方法等を学ぶ研修の実施

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H12		一般会計	自治事務(その他)	浜松市ユニバーサルデザイン条例	○	○	○

### ◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	4,938	7,325	8,746	6,211
	決算	4,551	6,714	8,435	
	国・県支出				
	市債				
	その他				
	一般財源	4,551	6,714	8,435	6,211
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)		128	159	72	153
人件費 (千円)		41,100	42,640	39,900	29,820
人工	正規	4.7	4.6	4.5	3.5
	再任用(h31)				0.7
	再任用(h26)	1.0	1.0		
	非常勤	2.0	2.8	3.0	1.0

### ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
UDセミナー等の参加者数(人) ※目標値:累計				-		126
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	150	300	800	1000	1200	2200
実績値	198	605	788			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
UD出前講座受講率(%)				-		-
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	30	30	30	30	30	30
実績値	33	28	31			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

○小中学校等におけるUD学習の支援  
 ・UD学習資料配付(小4、中1)、出前講座、施設見学、UDサポーター派遣、企業のUD出前講座等  
 ・UD学習支援ボランティア養成  
 ○市民、事業者、学術機関等と協働でUDを推進する事業  
 ・UD提案事業、UDプラス開催、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたUD推進事業等

【重点戦略項目 No.126】  
 ○UD普及啓発事業  
 ・UDについての理解を深め、多様な人への配慮方法等について普及啓発するセミナーや講演会等の開催  
 ○職員、教職員研修  
 ・職員を対象にUDの浸透や情報伝達・配慮方法を学ぶ研修の実施

・事業の成果と課題

指標の達成度

・第2次UD計画・第2期推進計画の初年度として、新計画に基づき事業を展開した。  
 ・指標「UDセミナー等の参加者数」は、324人となった。  
 ・指標「出前講座受講率」は、31%(52校/168校※私立、特支含む)となり、目標の30%を達成した。(前年比3%増・4校増)小中学校への継続したPRが成果として表れた。

・事業の見直し

実施結果  
 大項目  小項目  /  事業費  人工

・第2期推進計画の重点施策の1つである「学校教育における心のUD推進」は、出前講座等の受講者数が10,230人となり、小中学校へのPR強化等により、過去最高を記録した。  
 ・「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたUD推進事業」は、市内観光施設のモニターツアーの実施やUD観光ガイドブックの作成、観光事業者等を対象としたセミナー等を実施した。

今後の方向性  
 大項目  小項目  /  事業費  人工

・第2期推進計画に基づき、UDによるまちづくりを進めていく。  
 ・UDを推進する人材を育成し、市民協働によりUD推進を図る。  
 ・「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたUD推進事業」は、取組み3年目の最終年度として、観光インフォメーションセンターにユニバーサルツーリズムセンター機能を付加する。

## 補助シート (事業名) ユニバーサルデザイン推進事業

◇事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
126	高齢者や障がい者など多様性の理解を進め、情報伝達や配慮方法等についてのセミナーや研修等を開催する。	高齢者や障がい者など多様性の理解を進め、情報伝達や配慮方法等についてのセミナーや研修等を開催する。	高齢者や障がい者など多様性の理解を進め、情報伝達や配慮方法等についてのセミナーや研修等を開催する。	高齢者や障がい者など多様性の理解を進め、情報伝達や配慮方法等についてのセミナーや研修等を開催する。

# 事業シート (事業名) UD・男女共同参画運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

--

◇事業の概要

--

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					-	-	-

◇事業のコスト

◇事業のコスト		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	1,238	1,151	1,091	1,065
	決算	784	774	819	
	国・県支出				
	市債				
	その他				
	一般財源	784	774	819	1,065
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		6,300	6,300	6,300	6,300
人工	正規	0.9	0.9	0.9	0.9
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
-						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
-						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
-						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
-						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工